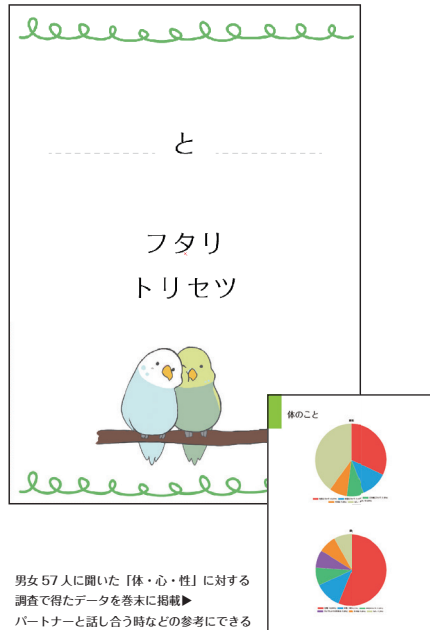




フタリトリセツ

静岡デザイン専門学校
西原空来、栗原百花 (静岡県)



男女57人に聞いた「体・心・性」に対する調査で得たデータを巻末に掲載▶
パートナーと話し合う時などの参考にできる

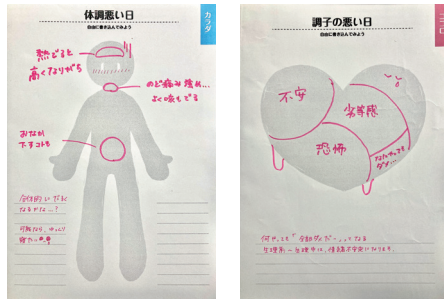
テーマ

パートナーと書く直感型取り扱い説明書
フタリトリセツ

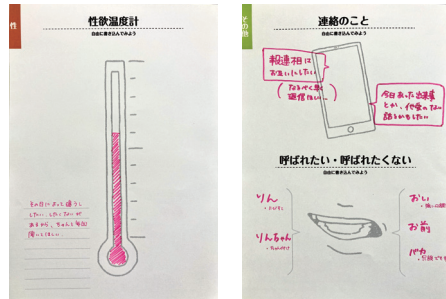
コンセプト

お互いの状態を図で可視化し伝え合うことで
パートナー同士の分かり合えないという悩みを解決する

- 制作物** 全26ページ A5冊子
- ターゲット** 全てのパートナー
- 使い方** 図の上やページの好きなところに文字やイラストなどで自由に書き込む
何色で書いても、はみ出しても良い
書き上がったトリセツを見てパートナーと会話をしたり、もしもの時に備えることができる



「体・心・性・その他」に分類分けした1人14ページ・2人分の書き込み型取り扱い説明書



自身の感じる「喜び・つらさ・快不快」など、口では伝わりにくいことをパートナーと共有し合う

工夫点

老若男女やLGBTQなどさまざまな人がいるなかで、理解し合えないという問題の根本はすべて、コミュニケーション不足が問題なのではないかという発想を得て、制作しました。そのため、今回は「すべてのパートナー」が使用しやすいようなデザインにすることを工夫しました。

書き込むページは男女でも同性同士でも使いやすいようデザインし、すべてイラストを用いて書き込みやすさ、伝わりやすさを目指しています。また、長くなりすぎないように、項目ごとに簡潔になるよう心掛けました。表紙を人ではなく鳥のペアにすることで、どのパートナーにも当てはめることができるようになっていきます。

講評

タイトルがいいですね。アナログで描くことで気持ちを再認識することになり、手書きなので文字やイラストを描くことで文字の状態、イラストのタッチなど、デジタルの文字にはない気持ちが伝わってきます。色々な病気でコミュニケーションが取れなくなった場合など、何かあった時に残しておく、残された人へのメッセージとしての可能性も感じられる作品です。